

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日（13：30～14：30）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	4人	0人	13人

前回の改善計画

- ・ミーティングで話し合ったことは必ず記録し共有する。
- ・ライフプランシートを活用し利用者一人一人の以前の暮らしを共有する。
- ・知り得た情報をシートにみんなが記録できるようにする。
- ・カンファレンスに参加できる職員を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・会議（月1回）の際には議事録を取り全員に共有できた。
- ・カンファレンスのときに必ずケアマネジャーと介護員が参加し聞き取りを行った。また聞き取ったことをライフプランシートに記入し共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0人	13人	0人	0人	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1人	11人	1人	0人	13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3人	8人	2人	0人	13人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1人	10人	2人	0人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・担当の利用者のカンファレンスには参加し全体に情報の共有ができた。
- ・ケアパレットを利用し共有を行った。
- ・送迎時などにも家族の方と対話ができ不安や要望など聞くことができた。
- ・慣れていない時期には無理強いをせず様子を見ながらその方にあったサービスを提供できた。
- ・新規の利用者には利用前に情報の共有を行い利用開始ができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・毎日のミーティングを行う事が出来なかった。
- ・時間の関係で家族のかかわりが難しかった。
- ・人員不足がありミーティングができなかった。
- ・話す機会が多いが本人の要望を聞き出すことができなかった。
- ・本人ができることを見守りするが、何を求めているか手探りな状態だった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・少人数でもミーティングを行い記録を残し共有する。
- ・本人・家族との関係を築き困っていることなどを共有しケアの統一を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日（13：30～14：30）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	4人	0人	13人

前回の改善計画

- ・利用者一人一人の日々の気づきを記録にし本人の思いを知る。
- ・カンファレンスでは知りたい情報を事前に職員から聞き取り家族から情報を得られるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・カンファレンスに参加した職員だけでなく、他職員からも事前に情報収集できてカンファレンスで確認できた。
- ・要望に応じてできる範囲の外出ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0人	4人	9人	0人	13人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0人	7人	6人	0人	13人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0人	5人	7人	1人	13人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0人	6人	6人	1人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人、家族からの情報をなるべく記録に入力するよう心掛けた。
- ・目標を理解し声かけを行った。
- ・本人と話をしてコミュニケーションをとることで、本人の好きなこととしたことを聞き出して支援につなげることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・担当の利用者は理解できていたが、利用者全員のゴールの把握ができていなかった。
- ・利用者からの声を聞き取っても記録に残すことができず共有ができなかった。
- ・本人から「どうしたいのか」を引き出すことができなかった。
- ・家族の目標と本人の目標がずれてしまうこともあり、どうしても家族の目標が優先になってしまった。
- ・本人がしたいと思う事でも、リスクが優先になってしまった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・自分の担当利用者だけでなく、全員の望む暮らしの実現に向け「～したい」を引き出し記録する。
- ・「～したい」の実現に向け個別ケアも行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	4人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスで事前に聞きたいことを家族に伝え情報を得る。・事業所と家族との関わりが薄くなっている。事業所全体の問題として考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・プランの見直し時やカンファレンスの時に「以前の暮らし方」についてなどについて聞き取りを家族に行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	2人	11人	0人	13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	8人	0人	0人	13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	8人	5人	0人	13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	10人	0人	0人	13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	11人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・基本的な日常生活の支援は行えており、本人の体調の変化や気持ちの変化に対応しその都度支援を行っている。・送迎時、家族に今日の体調や変わったことなどがいないか聞き取りを行い確認したり、休みの電話の時にも内容の確認し訪問などの切り替えなども提案できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・信頼関係が築けていないため、自宅で転倒して対応に困ったときなどに相談してもらえず症状が悪化につながってしまった。・以前の暮らしの把握量が少ない。・個々の密なかかわりが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・「以前の暮らし方」を知るために普段の会話の中での何気ない発言も記録に残す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	2人	13人

前回の改善計画

- ・家族の中にはインフォーマルサービスに頼らない(知らない)方もいる 情報提供し必要なら使ってもらえるように働きかける。
- ・地域の資源を探り有効活用できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・本人ができること、家族ができることを大切にサービスを見極める。
- ・事業所が本人のケアをやりすぎたしまわないようにできた。
- ・家族や友達などがしてくださっていることは継続してもらうようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	6人	7人	0人	13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	5人	6人	1人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	9人	2人	0人	13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	0人	7人	6人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・自宅での生活を家族に聞き取り入れ、きらめきでの情報を伝えている。
- ・送迎時に家族から自宅での様子を聞き取りできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・必要な民生委員や地域の資源を把握できていない。
- ・本人、家族に地域との関わりを望んでいるのかを聞き取りできていない。
- ・家族やフォーマルなサービスで完結してしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・軒下マップの活用を行う。
- ・家族、本人が地域との関わりがないかを再度聞き取りする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	6人	0人	13人

前回の改善計画

- ・家族が不在の方の支援について考える。不満なことは無いか不足しているサービスは無いかな。
- ・ミーティングのありかた、開催時間は適当か考える。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・離れて暮らす家族の方とメールや電話で情報共有に努め、規制されたタイミングでカンファレンスを行ったりしている。
- ・情報の共有の為にその日いる職員でミーティングは必要であったが開催できなかった。月に1回のミーティングはほぼ全員の職員が参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	6人	6人	0人	13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1人	10人	1人	1人	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3人	7人	3人	0人	13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1人	11人	1人	0人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人、家族のニーズに合わせて柔軟な支援が行えている。
- ・本人の体調や嚙下状態など把握し、その方にあったサービスを提供できた。
- ・日々の変化の共有はできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご家族が近所の方との協力を求められていないこともあった。
- ・家族の要望が多く本人のニーズが後回しになっていることもある。
- ・日々の業務に追われミーティングができなかった。
- ・記録が共有できていなかったり、入力されていないことがあり家族から「伝えているはずだが」と言われることが何回かあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・柔軟なサービスを提供できるよう普段から困りごとなど聞き取りを家族、本人に行う
- ・事業所のサービスだけで完結せず地域の資源の情報収集を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	7人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍が続く中で何が出来るのか模索する。・利用者家族と地域資源の話をし情報を集める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・きらめき開催のサロンを通して地域の方とふれあい事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1人	3人	3人	6人	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	0人	5人	8人	13人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	0人	4人	9人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	3人	3人	7人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・他のサービス機関については普段から情報収集と共有を行っている。・自分だけで考えず意見を聞いている。・カンファレンスなどでサービス機関との会議に参加できている。・コロナも明けボランティアの方が事業所を訪れている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の各種機関、団体のイベントに参加できなかった。・自治体や地域包括との接点が少なく積極的には取り組めなかった。・地域のイベントに参加できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域やとの交流や他部門のとの協力を行う。・サロンを通じて地域との方と関われるようにする。・地域行事に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

7. 運営

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	4人	2人	13人

前回の改善計画	・コロナ過が続いても運営推進会議の予定や中止の報告をし意見を頂く機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・運営推進会議が2ヶ月に1度開催ができ家族の参加もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0人	6人	5人	2人	13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	9人	4人	0人	13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	1人	10人	2人	13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	2人	6人	5人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、家族から意見や苦情はケアマネに報告し職員間で共有を行っている。 ・地域の奉仕作業に参加できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方との交流機会が少なく意見や苦情は把握できていない。 ・積極的に地域との協働した取組みを行っていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の声を職員一人一人1ヶ月に1枚提出する。 ・運営推進会議への参加を促していきより多くの意見を聞けるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日（13:30～14:30）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	7人	2人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・オンラインでの参加が出来る研修でスキルアップを目指す。・介護事故報告書のSHELL分析についての勉強会を行い報告書の重要性を共有する。・日ごろから他部署との関わりが出来るような取組みを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・研修への参加ができた。・普段から他の部署と食堂で関わる事ができた。・介護事故が発生した時には会議の際に勉強会を行った。またヒヤリハットの共有をすることで事故防止に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2人	10人	0人	1人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	5人	2人	5人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	3人	10人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	8人	3人	1人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職場内会議や研修には参加できた。・	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域連絡会に参加できていない（鯖江きらめき全体で1名以上参加している）・業務でいっぱいになり外部への研修参加ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・毎月ヒヤリハットの共有を行いどのような事故が発生するのか会議で話し合い事故防止に努める。・地域連絡会議には小規模職員から1名参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月4日(13:30~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 野村・山本・清水・奥田・末本・矢敷・橋本・清水・廣瀬・加藤・齋藤・小川・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	3人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度を理解し利用に繋げるためにまずは職員の勉強会を開き情報を取得しておく。・職員一人一人の意識が低く公私混同している。見て見ぬふりをせず注意し合う環境づくり。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・勉強会などの開催ができなかった。・会議の際にどのような介護がいけないか話し合いができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9人	4人	0人	0人	13人
②	虐待は行われていない	11人	2人	0人	0人	13人
③	プライバシーが守られている	5人	8人	0人	0人	13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	4人	4人	5人	13人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3人	10人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・拘束や虐待になっていないか部署の職員で話し合いながらケアを検討している。・書類の管理や扱いに配慮している。・勉強会なども行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・家族によって虐待と思われるような行為があっても、家庭のことなので踏み込めないこともある。・成年後見人を利用している方がいないため理解できていない。・職員間で声が大きく利用者のことを話していることがありプライバシーが守れていなかったことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ミーティングで不適切なケア(グレーゾーン)について学び、現場での改善すべき点を話し合い適切なケアに繋げていく。・利用者との距離が近くなり言葉遣いが馴れ馴れしくなってしまうよう職員間で注意しあう。